MiU

MiU ClinicNote　生殖器疾患 G-01

ワンちゃんの子宮蓄膿症

子宮の中に膿がたまり、全身に影響することがある緊急性の高い病気です。

1 子宮蓄膿症とは？

避妊手術を受けていない女の子で、発情後に起こりやすい病気です。ホルモンの影響を受けた子宮内で細菌感染が進み、膿がたまります。放置すると敗血症、腎障害、子宮破裂や腹膜炎につながることがあります。



※イラストは病態を説明する模式図です

2 開放型と閉鎖型

開放型

子宮頸管が開き、陰部から膿や血の混じったおりものが出ます。排出があっても感染は続くため、緊急性は変わりません。

閉鎖型

子宮頸管が閉じているため、おりものが出ません。子宮内に膿がたまり続け、急速に悪化することがあります。

3 ご家庭で気づきやすいサイン

- 元気・食欲がない
- 水をよく飲む
- お腹が張る
- **発情後1〜2か月**
- 吐く、下痢をする
- 尿の量が増える
- 陰部から膿や血が出る
- **閉鎖型はおりものが出ない**

ぐったりしている、立てない、呼吸が速い、歯ぐきが白い、お腹を強く痛がる場合は、全身状態が悪化している可能性があります。

MiU

MiU ClinicNote　生殖器疾患 G-01

検査と治療

全身状態を確認し、必要な安定化処置を行ったうえで治療方針を決めます。

4 診断と手術前の評価

診察・身体検査	脱水、体温、循環状態、腹部の張りや痛みを確認	費用	円
血液検査	炎症、貧血、血小板、腎臓・肝臓、電解質を確認	費用	円
腹部超音波検査	拡張した子宮と内容物、腹水などを確認	費用	円
追加検査	レントゲン、凝固検査、心電図などを必要に応じて実施	費用	円

5 治療の基本

第一選択：卵巣子宮摘出術

感染した子宮と卵巣を摘出します。状態に応じて、手術前から静脈点滴、抗菌薬、鎮痛、血圧や体温の管理を行います。通常の避妊手術よりも麻酔・出血・感染のリスクが高く、術後も入院管理が必要です。

手術・入院　費用（税込）　　円

内科治療を考える場合

繁殖を強く希望し、全身状態が安定した限られた症例で検討します。子宮破裂、治療反応不良、再発の可能性があり、厳密な通院管理が必要です。

再発リスクあり

6 治療前に共有したいこと

- ! 閉鎖型や全身状態の悪い症例では、短時間で状態が変化することがあります。
- ! 点滴で安定化を図りますが、手術を待ちすぎることにも危険があります。
- ! 敗血症、腎障害、凝固異常、子宮破裂がある場合は予後に影響します。

本日の方針・お薬

費用（税込）　　円

患者様情報　お名前：　　ちゃん　　診察日：　　年　　月　　日